

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通改善事業計画に基づく事業)

令和8年 1月20日

協議会名： 浜松市地域公共交通会議  
評価対象事業名： バリアフリー化設備等整備事業

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
遠州鉄道株式会社	【鉄道駅バリアフリー化整備】  鉄道線第一通り駅において、多機能トイレ設置、エレベーター設置、ホーム嵩上げ工事に関する詳細設計及び準備工事を実施する。	前回に引き続き、計画的な施設更新を実施し、更なる安全性向上を図った。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	A	事業が計画に位置づけられた目標を達成した。  今後も、計画的に施設整備を実施し、さらなる安全性の向上を図る。

資料4-1

【参考】  
事業費 : 30,720千円  
負担割合 : 国10,240千円、県0千円、浜松市10,240千円、遠鉄10,240千円

# 安全報告書

【鉄道事業】



2025年7月

## 5. 安全確保のための取り組み

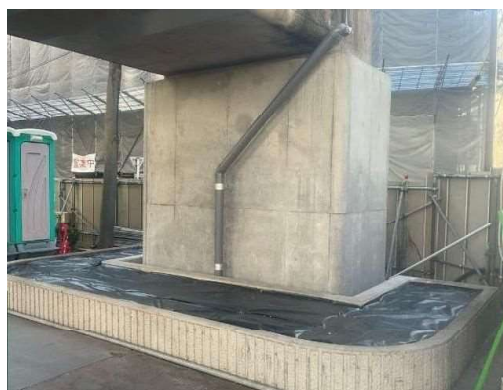
### 5-1 施設の安全対策

#### ◆耐震補強工事とバリアフリー改修工事

当社の鉄道線は都市計画事業により路線のおよそ3分の1が高架化されましたが、供用から30年を超える第1期高架区間では、大規模地震に備える耐震補強工事を進めるとともに、高架駅へのエレベーターや多機能トイレの設置等バリアフリー改修を進めております。

2024年度は、第一通り駅西側橋脚およびホーム屋根の耐震補強工事を実施するとともに、第一通り駅のバリアフリー化に着手いたしました。

引き続き2025年度は第一通り駅東側橋脚の耐震補強工事ならびにバリアフリー化工事を進めて参ります。



【第一通り駅耐震補強工事】